



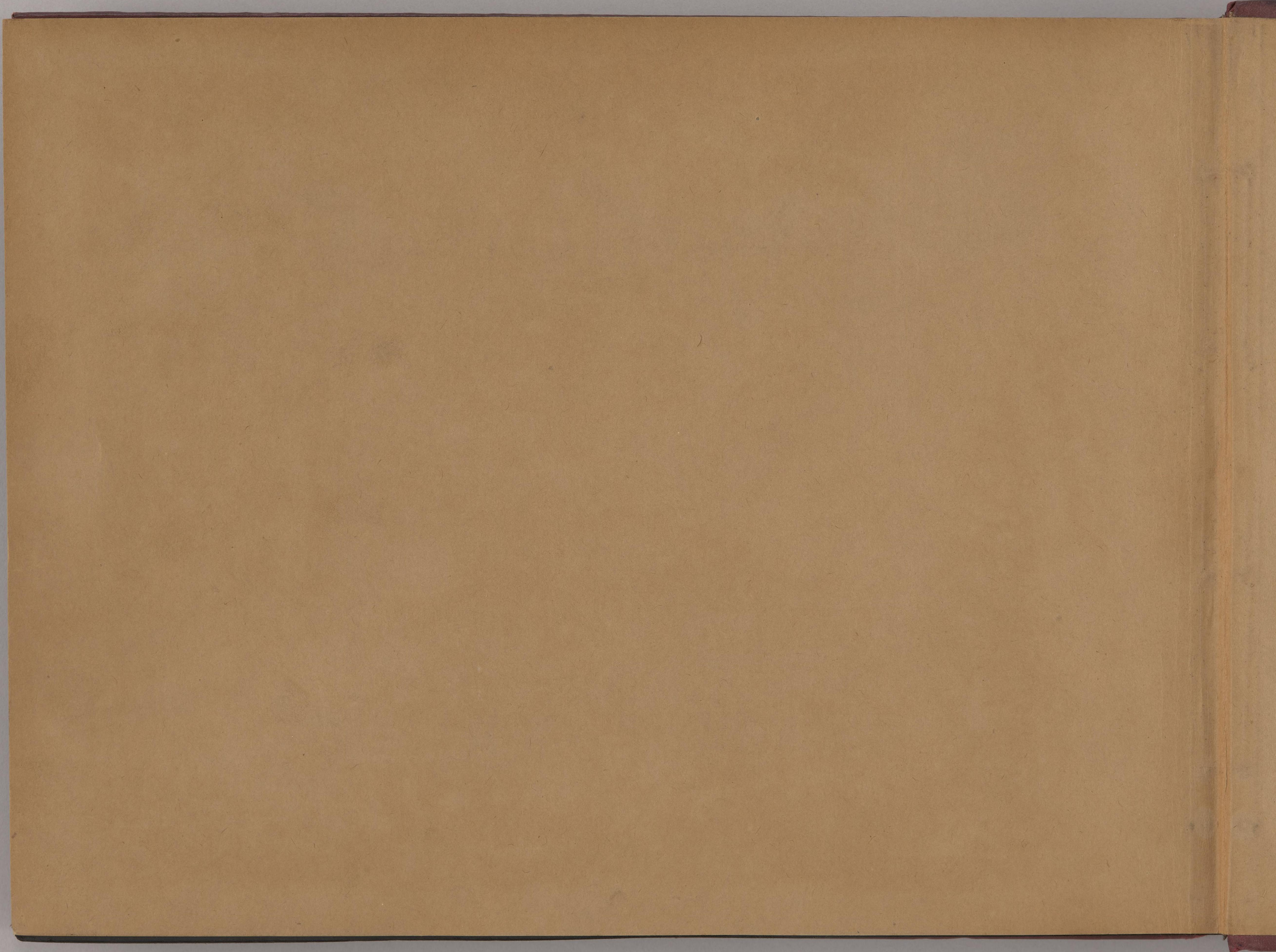
1201100593768



禁電子式複写









新聞聯合

寫真

二五ノス

昭和七年十月



聯合 寫眞 第一號 七年十月二日

◎本庄將軍歡迎の大分列式

平沼騏一郎男を團長とする修養團員男女三千名は二日午前六時三十分明治神宮に參拜後代木練兵場に於て本庄將軍歡迎の大分列式を行つた

寫眞は

修養團員の分列式に於ける平沼團長、本庄將軍、荒木陸相（向つて左から）



聯合

島眞（弟二便）

七年十月二日

◎リットン報告書發表

世界の耳目を聳立せしめつつあるリットン報告書のいよいよ發表せられた、徹夜數十時間を経て翻譯された數百頁に及ぶ浩翰なる報告書はこの日午後九時夜國の之れに對する聲明書と共に中外に向つて發表されたのである。島眞は

一、白鳥情報部長の「要約」發表

一、陸軍側の報告書に對する態度聲明（立てるは本間新聞班長）



聯合 寫眞 第一號 七年十月三日

◎閑院宮靖國神社御參拜
I 遊就館にも御立寄りI

閑院參謀總長宮殿下には三日午前九時半參謀本部を出でさせられて九段の靖國神社に御参り慰ふに御參拜、洲崎皇變の尊き皇軍の犠牲者の靈を慰められて後遊就館に御立寄り陳列の皇變記念品を御巡覽正午近く宮邸に御歸還遊ばされた

寫眞は

靖國神社御參拜の閑院宮



Shimbun Rengo
聯合俱樂部

聯合

寫眞

第二號

十月三日

◎勇躍して吾生命線開發へ

一 武裝移民團けふ鹿島立ち

滿洲の開發と我が生命線を脅かす匪賊討伐とを使命とする武裝移民團四百五十名は茨城、栃木、群馬、長野、新潟他東北六縣の在郷軍人中より選拔され各縣に於て鐵の如き軍事的訓練をうけて二日上京三日東京驛發列車で首途にのぼつた、一行は陸軍より支給された軍裝に身を固め市川指揮官に率ゐられて明治神宮參拜宮城遙拜の後任地に向け出發したのである

寫眞は

神宮參拜の武裝移民團



聯合 寫眞 第二號

十月四日

◎リットン報告對策
一今日の重要閣議で

世界注視の焦點となつてゐたリットン報告書は二日夜發表されたが政府は同報告書の内容が豫想外に日本にとって不利なるに鑑みこれが對策を重大視し會四日の閣議席上内田外相より詳細にこれを報告し根本的對策に關して協議を遂げたが政府としての見解を纏めた上さらに外、陸兩省とも協議の上適當なる方途を講ずることとなつた

寫眞は閣議に臨む内田外相と荒木陸相



聯合 寫眞 第百號 七年十月四日

◎閣僚夫人慰勞の宴

首相夫人の主催で

農漁村の SOS、聯盟の増進等非常時に直面し「心引しめて！」と組閣以來内助の功績著なりし各閣僚夫人連を四日私邸に招待、首相夫人春子さん令嗣夫人等が肝入り役となつて水入らずの懇親會を催した、集るもの閣僚夫人以下秘書官夫人連等十餘名和やかな集りであつた

寫眞は

一、首相夫人主催の懇親會（左から四人目首相夫人）



聯合 寫眞ニュース 七年十月五日

◎ ミツキーとミニーが
ベビー・パレードに大喝采

ヘアスプリー・パーク ニュー・ジャージー
發聯合

毎年可愛い坊ちゃん、嬢ちゃん達の爲に行
はれる年次ベビー・パレードは今年も當地に
於いて盛大に行はれ當地のチーゲルト・マー
ガレットさん（左）、ローレッツタさんがミツ
キー・マウス、ミニー・マウスに扮して當パ
レードに於いて大喝采を博した

寫眞は

ミツキー君とミニーさん



◎ 兩部選手の結婚

― 新婦と同道故郷へ ―

晴れのオリムピックに三段跳のタイトルを死守しスポーツ日本の名譽の爲め尊い奮闘を續けた兩部忠平君は今五日午後四時から飯田町の大神宮で同君が學生時代世話になつた永橋至剛氏夫妻の媒酌で婚約中の横田久子嬢と結婚式を擧げる事となつた、當日の兩部君は特に永橋氏の希望でオリムピック大會に臨んだスタイル其のまゝ、恩賜のプレサートコートを着用してあくまで結婚の意を示した



聯合 寫眞 第四號 十月六日

◎鮑滿洲國代表謁見

滿洲國初代の代表鮑觀澄氏は六日午前十時遼
町万平ホテルの代表部よりモーニングに威儀を
正して宮中に参内林式部長官先導の下に鳳凰
の間で天皇陛下に謁見仰付られた、陛下には
親しく握手を賜はり白鳥情報部長の通譯で
言葉あり御前を退下桐の間で皇后陛下に謁見
を賜つた

寫眞は

一、参内の鮑代表（於万平ホテル）



聯合 寫眞 第六號 十月六日

◎法城から街頭へ

一僧侶の憂國說法！

國家非常時に直面して法城を護る僧侶達は黙
視するに忍びずとして佛教聯合會では五十六
派の幹部三百餘人街道に熱辯を揮つて刻下の
急務に應ずべく指導要綱を定むるために六日
午前芝明照會館に大會を開催、首相始め関係
も出席夫々熱辯を揮つた

寫眞は

一、壇上の齋藤首相（於明照會館）



聯合 寫眞 第一號 七年十月七日

◎鮑代表トキー吹込
「滿洲建國の精神を強調」

駐日初代の滿洲國代表鮑觀澄氏は七日午後零
時半代表部たる麴町の万平ホテル屋上でフオ
ツクスのとキーに納つた
渡日以來、しきも滿洲服を着こなして流暢
な英語で滿洲國の建國精神を滔々と述べ約五
分間で撮影を終つた

寫眞は

トキーに納つた鮑代表



聯合 寫眞（一號外） 十月七日

◎帝都の不安ギヤング銀行
！白晝銀行を襲撃！

六日午後四時大森區内縣附近の俗稱大森銀座
川崎第一銀行に突如三名の暴漢現はれ手に手
にピストルを擬し二發を發射威嚇して現金三
萬餘圓を強奪風を喰つて逃走した、白晝然も
十間以内の地點に巡查駐在所があり急報によ
つてかけつけた巡查が兇漢を目撃して然も手
を空して逃走せしめたなど帝都の誇もギヤ
ングの前には何等の權威がない

寫眞は

一、ピストル強盜の襲つた川崎第一（矢印）と
のんきな交番



聯合 寫眞 第一號 七年十月八日

◎孚彦王賜冠の御儀

一、けふ御成年式に參内一

陸軍士官學校本科に御在學中の朝香宮第一王子孚彦王殿下には本年を以つて滿二十歳に達せられたので八日午前九時半宮中に參内成年式令により宮中賢所大前に於いてめでたき賜冠の御儀を擧げさせられた
寫眞は

一、參内の孚彦王殿下（於高輪御殿）



Shambun Ringo
1914

聯合 為真 第二號 七年十月八日

◎滿洲國承認を祝して
我偵察九機新京へ

陸軍航空本部では滿洲國承認を祝賀し併せて
我空軍の武威を宣揚するため所澤飛行學校選
拔の八名をして新京へ向け長距離飛行を
行はしむることとなり八日午前七時八八式偵
察九機編隊を以て編隊長廣瀬少將先導となり
晴れの壯途に就いた

為真は

一壯途に就いた精銳機（上）と出發の挨拶

（下）滿洲代表代理係秘書と廣瀬少將



聯合 寫眞第二號 七年十月九日

◎子供たちを通じて日滿親善を努むる鮑代表

來朝以來各方面と接觸し日滿親善に努めて居た鮑代表は夫人同伴九日午後一時日比谷新音楽堂に催された日滿親善子供大會に出席して日本の小國民に一場の挨拶をなし子供を通じての日滿親善に努めた

寫眞は

子供たちに取り巻かれた鮑代表夫妻（中央）



聯合 寫眞 第三十四號 十月十日

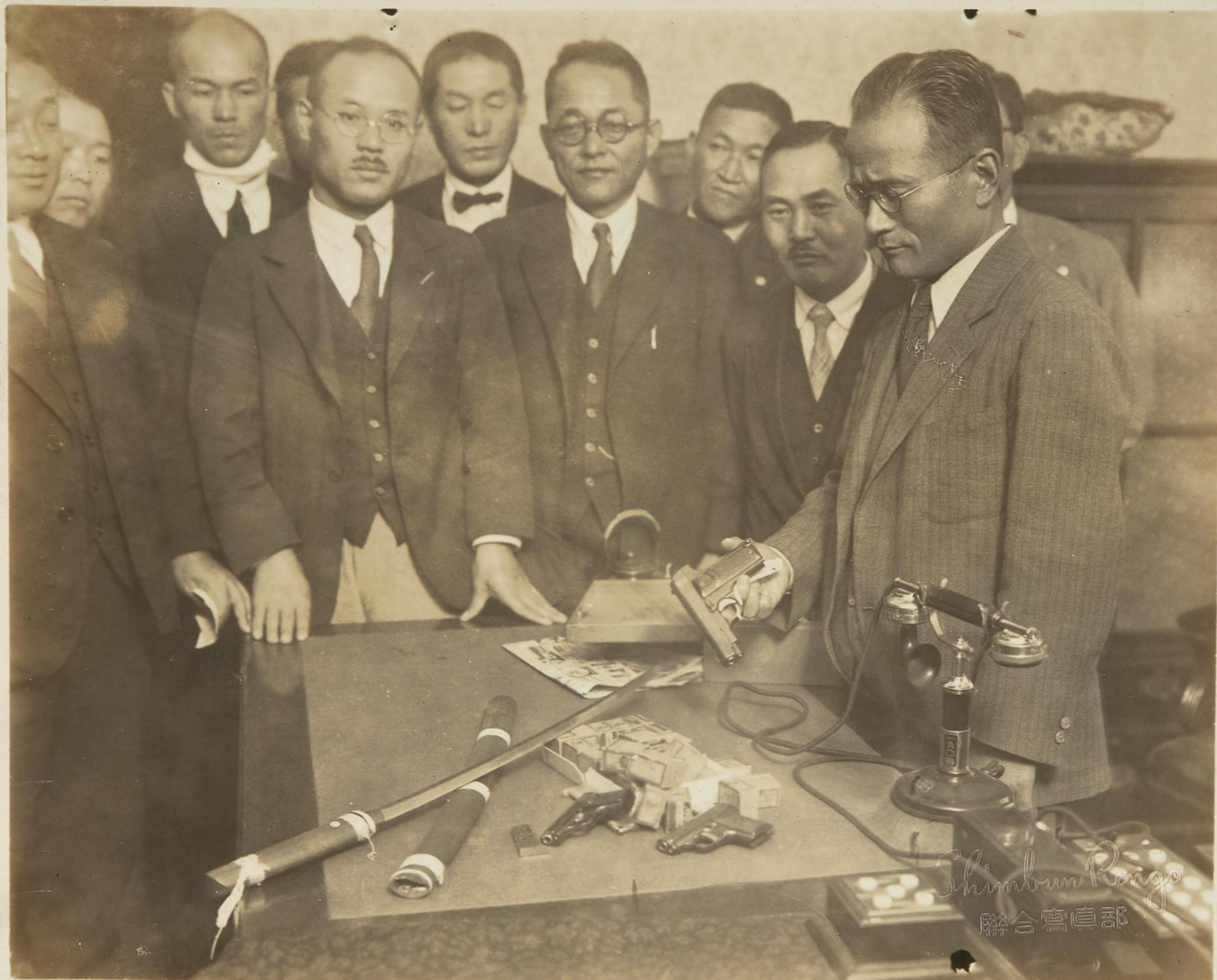
◎銀行ギヤング一網打盡

一 警視廳 脱杯を擧ぐ

一世を震撼せしめた銀行襲撃ギヤングの一味は神樂坂署の捕物を端緒として十日拂曉芝公園で一網打盡された。

寫眞は

- 一、押收の兇器（手にせるは江口捜査課長）
- 一、警視廳の脱杯



Shimbu Rango
聯合寫真部

聯合 寫眞 第五號 七年十月十日

◎横鎮司令長官更迭

一 野村吉三郎中將親補

軍事參議官野村中將は右眼手術も完全に終り健康も全く恢復したので横須賀鎮守府司令長官に轉補山本横鎮司令長官は軍事參議官に親補されることに決し十日午後一時三十分齋藤首相侍立の上宮中鳳凰の間に於て親補式が行はれた

寫眞は

一、參内の野村提督



聯合 烏真 第一號 十月十一日

◎照宮様御遠足

一 御學友達と三鷹村へ

學習院初等科御在學中の照宮様には十一日午前七時四十五分御出門、八時三十分京王新宿驛發の臨時電車で約三百名の御學友と共に飛田給驛御下車それから徒歩往復一里半余の三鷹村宮川農園に成らせられ御睦じく栗拾ひに興ぜられ午后三時過ぎ御還啓になつた

烏真は

一、御遠足の照宮様（先頭から四人目）



Shimizu Ringo
1923

聯合 運動寫眞 十月十一日

◎ナンセンス野球大會

隅田公園グラウンドにて

秋晴れの十日隅田グラウンドは新潮社「日の出」主催のナンセンス野球大會で賑はつた、又士チムは主將久米正雄以下大御所菊池、大佛、里見氏等の一流所、落語家チムは金語樓とその一黨、俳優チムは猿之助兄弟、友右衛門、漫畫家チムはしげを、爾保布、亮英氏等でエラ續出の度に起る數千のファン、のヤンヤの大喝采、俳優軍斷然強く遂に各チムを一蹴し去つた

寫眞は

- 一、菊池宵のバッティング
- 一、金語樓と久米正雄のチャンケン



Shimizu Rungs
2021

聯合 寫眞 第一號

十月十二日

◎ 國立公園の面影 I (二)

I 豪壯なる日本北アルプス

北アルプスの全區域を占め白馬、立山、槍、
機高等の高峰峻岳は雄偉豪壯を誇り之に戀る
雪渓は廣大な花畑と相映つて世界に冠たるも
のがある

寫眞は

一、大槍の大雪渓



聯合 海外寫眞 十月十二日

◎最少限度で最大効果を

一獨乙の秋期特別大演習一

(ベルリン)發聯合 ベルサイユ體制に依つて極度に軍備を制限された獨逸では殊に外交關係の複雑な歐洲の中央に位して如何にして最少限度の軍備を以つて最大の効果をあげるかについて苦心して居るが、毎年行はれる年次秋期特別大演習ではそれにも拘らず同國の素晴らしい科學産業の援助に依つて着々効果を收めて居る

寫眞は

フランクフルト・アン・デル・オーダーに於て行はれた今秋の大演習の一部で自動車上で戦況を聞くフォン・ヒンデンブルグ大統領



聯合 寫眞 第一號 十月十三日

◎ 國立公園の面影 ― (三) ―

― 十和田湖を廻りて ―

陥没火口湖中の雄十和田湖を中心に山岳、溪谷、湖沼、濕原等豊富な風景的要素を自然に配置されたことこの地方の特徴である

寫眞は

十和田湖



聯合

寫眞

第二號

十月十三日

◎美術の王座

一帝展開會近し

美術の秋のエピローグとして期待を掛けられてゐる帝展は嚴選に嚴選を重ね近く開會される、十三日は早朝より各審査員參集の上、彫刻の部の下見を行つたが流石に美術の王座を占むる帝展だけに大作逸品多く愛好家をして垂涎萬丈たらしむるものが多かつた

寫眞は

一、帝展彫刻出品の下見



聯合 寫眞 第三號 七年十月十三日

◎石本産制夫人渡米

一けふ横濱發秩父丸で

産兒制限夫人として日本で著名な石本靜枝さんは十三日午後零時三十分東京驛發臨港列車で横濱に赴き同三時出帆の秩父丸で渡米した。同夫人は既報の如く來年三月まで米國に滞在サンガ1夫人と會見産制に關する各種研究を遂ぐるものであると

寫眞は

一、渡米の石本夫人（中央）一於東京驛



聯合 寫眞 第一號 七年十月十四日

◎海軍小年航空兵卒業式

一落伍者只一人の好成績ト

我國最初の海軍少年航空兵第一回卒業式は十四日午前九時追濱航空隊で舉行、五年六月四十人に一人の競争率で入隊した七十九名中僅かに一名の落伍者があつたのみで豫期以上の好成績を挙げ目出度く空の若き兵士として集立つた。近く海軍小演習に参加、霞ヶ浦航空隊に入り最後の教程を受くるさうだ

寫眞は

一海軍少年航空兵の卒業式（卓子の前は司

令山田大佐



Wilmington

聯合 寫眞 第二號 十月十四日

◎松岡代表送別午餐會

！正午首相官邸で！

齋藤首相は十四日正午壽府に赴く帝國代表松岡洋右氏及隨行の小碇精治代議士を官邸に招待外務省から内田外相、有田次官、陸軍省から荒木陸相、柳川次官等も出席して送別午餐會を催した

寫眞は

一、松岡代表送別午餐會

（向つて左から前列）鳩山文相松岡代表

首相山本内相（後列）岡田海相南郷相内田

外相小山法相、永井拓相



聯合 寫眞 第一號

十月十五日

◎谷口大將勳一等親授式

天皇陛下には十五日午前十時宮中鳳凰の間に出御齋藤首相、下條賞勳局總裁等侍立の上軍事參議官前海軍々令部長谷口大將に對する勳章授與式を行はせられた

海軍大將正三位
勳一等功四級

谷口 尙眞

授旭日大綬章

寫眞は本日大將邸にて



聯合 爲眞 第三號 七年十月十五日

◎東伏見宮妃協會表お成り

東伏見宮妃殿下には十五日午前十時目下開會
中の上野公園樓ヶ岡日本美術館協會第九十回展
覽會に台臨のらせられ會場を賑なく御巡覽遊
ばされた



命合 海外寫眞 七年十月十六日

◎生？死？北海の氷雪に埋れて
救助の手を待ちわびた家族機

一終に九死に一生を得て救はる！

(アバーデイン・スコットランド) 發聯合
アメリカの金持ち飛行家ジョーシ・R・ハッ
チンソン氏は夫人及八歳と六歳の愛嬢航空士
機關士無電技師寫眞師の總勢七名を伴ひ水陸
兩用機で大西洋横斷の壯途につき引續き世界
空の漫歩としやれ込んだが果然九月十二日同
機からSOSの救助信號を發せられグリーラ
ンド東岸で一行の搜索に急行した英國のトロ
ール船に依つて救助せられ九死に一生を得て
全員無事なるを得た

寫眞は

氷雪に埋れた北海の物凄く僻地に救助の
手を待つ一行(同乗の寫眞技師撮影)



聯合 寫眞 第二號

七年十月十六日

◎高松宮美術展御成り

高松宮殿下には妃殿下御同伴午前十時五十分
上野日本美術協會に御成り溝口氏の御案内に
て場内限なく御巡覽遊ばされた

寫眞は

一、御巡覽の高松宮兩殿下



聯合 寫眞 第一號 七年十月十七日

◎齋藤首相歸京

週末休養のため十五日午後葉山に赴いた齋藤首相は宮中賢所における神嘗祭參拜のため十七日午前七時葉山別荘を出て同八時卅分四谷の私邸へ歸り同九時廿五分參内神嘗祭に參列した

寫眞は

宮中參内の齋藤首相（四谷自邸にて）



聯合 寫眞 第二號 七年十月十七日

○故大隈老侯銅像除幕式

故大隈老侯が都の西北早稻田の森に早稻田大學を創立してよりこゝに五十年：：その祝典は十七日より一週間盛大に催されるが、第一日の十七日は同校の恩人故大隈老侯及び前總長高田早苗兩氏の銅像除幕式が同日午後一時より秋晴れの同校恩賜館前縁の廣場に於て舉行された

寫眞は向つて左大隈老侯右高田總長



聯合 寫眞 第二一三號 七年十月十八日

◎謝答禮專使入京

一輝かしき東京驛頭の歡迎

滿洲國特使謝介石氏は十八日午前九時廿五分東京驛着の臨時列車で入京、驛頭には長き邊りよりの御沙汰による一木宮相、内田外相、林式部長官はじめ香坂府知事、永田市長その他朝野の名士多數出迎へあり驛正面の入口には日滿兩國の大國旗を交叉し驛前から沿道には學校各團體をはじめ市民が歡迎、この中を特使一行は渡邊式部官以下各接伴員案内の下に宮内省差し廻しの七臺の自動車に分乗旅館帝國ホテルに入つた

寫眞は

一、謝答禮使一行入京（於東京驛）

二、入京御挨拶に參内の一行（於帝國ホテル）



謝答禮使一行入京



聯合 寫眞 第四號 七年十月十八日

◎早大五十年式典に

一 秩父御名代宮御成り

都の西北の學園早大は十八日を以て創立五十
週年の佳き日を迎へ長き邊りより秩父宮御差
遣の有難き御思召あり殿下には午后一時同校
に御成り遊ばされ諸員奉近裡に御小憩の後大
隈講堂に御台臨齋藤首相以下各大臣、學界、
實業界の名士、各國使臣等列席の下に莊重な
記念式典が行はれた

寫眞は

一、御退出の秩父宮



聯合 寫眞 第五號 七年十月十八日

◎兩内親王様動物園御成

十九日から五日間東京市主催で行はれる講演
會及動物祭にさきだつて照宮、孝宮兩殿下に
は御同列にて（照宮様は學習院の御學友數名
を御同伴）十八日午後一時半上野動物園にお
成り、井下公園課長、古賀動物園長の御先導
御説明にて園内を御機嫌麗はしく御巡覽遊ば
された

寫眞は

一、園内御巡覽の兩内親王様



◎春畝山博文寺落成式

↑来る二十六日京城にて↑

故伊藤博文公の偉業を記念するため兒玉倍等の發起で京城獎忠境公園に尙算四十萬圓を以てかねて建立中の曹洞宗春畝山博文寺は来る二十六日の故公二十四仙忌を期し落成式並に入佛式を舉行し更に故公にちなむ記念發覺會寺を罷すこととなつた

向ほ住職は鈴木天山師で二十日頃東京發の像定（京坂發聯合）

寫眞は

一、博文寺本堂及び龍裡書院



聯合 寫眞 第五號 七年十月二十日

◎萬國博覽會總裁宮奉戴式

明春三月から五月まで上野公園に於て開催する萬國婦人子供博覽會では總裁に久邇宮大妃殿下を奉戴する御許諾を拜したので廿日午前十時丸の内日本工業俱樂部に於て奉戴式を行つた。この日殿下には濱田事務官、富永御用取扱を随へて御着、副會長東園基光子、島津治子文史以下委員の奉迎を受けさせられて式場に台臨、優渥なる令旨を賜ひ東園副會長恭しく奉答、終つて同十一時四十五分から賜餐場に殿下台臨の上一同午餐を拜受、殿下には一時頃御歸還らせられた

寫眞は

一 總裁宮の御令旨



聯合 寫眞 第一號 七年十月廿一日

◎光榮に輝く上野の美術展

皇太后陛下外御二方お成り！

美術に對して深き御造詣を有せらるる皇太后陛下には廿一日午前九時廿五分竹屋典侍御陪乗上野公園に開催中の第十三回帝展に行啓、牧野内府、鳩山文相、正木美術院長以下の御出迎を受け鳩山文相の御先導で三階便殿に入らせられ御先着の高松宮妃殿下に御對面御少憩の後、正木院長の御先導松岡審査主任の御説明で高松宮妃殿下を御同伴第一室より順次御鑑賞、午後一時十分御退場、それより第十九回日本美術協會展に行啓あらせられた

寫眞は

一、帝展御觀賞の皇太后陛下

(本社代表謹寫)



Shimoda Rengo
聯合會館部

聯合 寫眞 第二號 七年十月廿一日

◎天才少女ピアノニスト

一原千恵子さん歸る一

有島生馬氏に自分の子の^供様に可愛がられ五年
前同氏に伴はれて巴里に行つた原千恵子嬢は
コンセルヴァトアール・ド・パリを今春首席
で卒業し母親の切なる願ひで廿日神戸入港の
白山丸で歸朝、廿一日午前九時神戸まで出迎
へた兩親と共に久方ぶりに東京驛着歸京した
同嬢は出迎への有島有馬氏夫妻其の旧家族の
人々と久闊を敘したのち有島氏等とともに自
動車で小山の自宅に入つた

寫眞は

一歸朝の原千恵子さん（左つて左）と妹さん



KAMAKURA, YOKOSUKA (ELECTRIC CARS).

Handwritten text, possibly a name or date, in the bottom left corner of the photograph.

聯合 寫眞（號外） 七年十月廿二日

◎松岡代表！頼みます

！昨夜壽府へ出發！

天下の耳目を聳立せしめてあるリットン報告に對する聯盟總會に帝國代表として出發する松岡洋右氏一行は二十一日午後九時二十五分東京驛發の國際列車で晴れの壯途に就いた、驛頭はこの重大任務を双肩に擔ふた代表を歡送する群衆に近來の大混雜を呈し「頼みますぞ」の聲援の下に花々しく壽府へ向つた寫眞は

一、歡送の渦卷の中の松岡代表（×印）

。。。。。。。。

（發送時間の關係上一部地方は若干の遲延を免かれません）



聯合 寫眞 第二號 七年十月廿二日

◎どの途罷業は必至の形勢

注目される市電氣局の回答

東京交通労働組合闘争委員会は廿二日午前十一時十分から築地ビル内の本部で開會、河野執行委員長以下五十餘名の闘争委員出席河野委員長より経過報告の後二十一日午後電氣局から手交された整理原案に對し當局に對し改めて總括的に互讓の意志なきや否やを質す事になり、河野は「このことに決したが回答が組合側不利なものと思はれる」と答へた。河野は「夜迄には罷業の指令が發せられるものと見てゐる」と答へた。

寫眞は

一、東交組合の闘争委員會（立てるは河野委員長）



聯合 寫眞 第三號 十月廿三日

◎靖國神社秋季大祭

一 畏くも勅使御参向

靖國神社恒例秋季大祭は二十二日より舉行され、
れたが二十三日は大祭の御儀に掌典千種子を
御差建親しく御参拜あらせられ次いで皇族方
陸海軍大臣、文武百官、在京軍隊の参拜あり
終つて一般参列車の参拜を許された

寫眞は

一 勅使参向



聯合 寫眞 第四號 十月廿三日

◎故犬養翁追悼暮會

故木堂翁と烏鷲合戦のちぎり深き朝野の名士
が集り二十三日午後一時から芝紅葉館で追悼
暮會を開催、大廣間の正面に故人の肖像をか
かけ花や菓子 を盛りその前に揃べた盤に向
つて犬養健君をはじめ元田國麩翁、三土鐵相
頭山滿翁、本匠坊秀哉、女流五段喜多文子さ
んなど各方面の大天狗七十餘名がバチリバチ
リ肖像の木堂翁が堪能する程打ちまくり故人
の腕前や癖などを語り薄暮散會した

寫眞は

一本匠坊と喜多五段の試合を觀る頭山翁、健
氏等



聯合 海外寫眞ニユース 七年十月二十四日

◎夫君の懷に歸つたボーリー夫人

(大連) 發聯合

營口競馬場で乘馬練習中匪賊に拉致されて盤山附近の山寨に幽閉さるゝこと四十四日、我社奉天特派員等の努力に依つて無事夫君の懷に歸つたボーリー夫人は同時に拉致されたコクレン氏と共に自宅で記念のキヤメラに納つた

寫眞は

一、夫君の懷に歸つたボ夫人(向つて左からコクレン氏、ボーリー夫人、ボーリー氏)
一、賊塞にボ夫人を守つた愛犬スケツフエー



聯合 海外寫眞ニユース 十月廿四日

◎第十三回國際聯盟總會

九月廿六日より十月十七日迄

ジュネーヴ發聯合 第十三回國際聯盟總會は
九月廿六日から十月十七日に亘り開會中であ
つたが寫眞は開議中の全景で、日本側は中列
前から第八テーブルの右端長岡、佐藤兩代表
支那顏氏は左列第五テーブルに納まつて居る

Photograph of the
Senate Chamber



聯合 寫真 第二號 七年十月廿五日

◎花嫁學校修業式

―令夫人の折紙付き―

理想的な花嫁御寮を世に送り出すべく大日本
聯合婦人會がお茶の水に創設した花嫁學校の
第一回修業式が二十五日午前十時から同所で
行はれた三十餘名の美しい少女達は夫々修業
證を貰ひ情操共に令夫人たるべき折紙を付け
られて嬉々として式に列つた

寫真は

一、鳩山春子さんの訓話

Vertical text on the left edge of the page, possibly a page number or title, written in a small, decorative font.



聯合 島真 第五號 七年十月廿五日

◎謝介石氏一行の横須賀見物

滿洲國外交總長謝介石氏一行は廿五日午前十時三十分横須賀驛着直ちに汽艇に乗つて横須賀航空隊に入つた、未だ軍艦に乗つた事のない謝氏は物珍しく軍港内に浮んでゐる軍艦長門、榛名、鳥海などをながめ、山田司令の案内で隊内を見學後、軍艦鳥海に到り艦上で野村鎮守府司令長官と緊き握手をなし艦上士官室に設けられた長官主催の午餐會に臨み長門を見學し午后三時四十分横須賀發電車で歸京した

島真は

一野村長官と握手の謝氏（於鳥海艦上）